

航空自衛隊援護広報用動画の制作及び配信事業提案募集要項

1 委託事業者の選定要領

- (1) 選定方法：企画競争により，事業予算の上限を示して仕様書及び別表に示す事業提案を募り，技術評価点の最高点の事業者を選定する。
- (2) 審査：企画提案書及びプレゼンテーションにより委託事業者を選考する。
- (3) 日程及び提出書類等

| | | |
|-------------|------|---|
| 予算上限額 | | 36,000 千円（消費税等込み） |
| 企画提案書の提出 | 期限 | 令和7年6月23日（月）17：00 |
| | 部数 | 提案書5部及びPDF形式のデータをDVDにより1枚提出すること。 |
| | 提出先 | 契約担当官 航空自衛隊航空中央業務隊会計科長 （担当：契約1班 野々宮） |
| 経費見積書（内訳含む） | | 企画提案書の提出に併せ「2部」提出すること。 |
| 企画提案発表 | 日時 | 令和7年6月30日（月）8：30～17：00（予定） |
| | 場所 | 防衛省E1棟4階航空中央業務隊教育訓練室（予定） ※ 参加表明企業様には改めて細部ご連絡する。 ※ 企画提案発表順序は，抽選によって決定する。 |
| | 発表時間 | プレゼン15分 質疑5分 計20分 |
| 審査結果の通知 | | 令和7年7月7日（月）（予定） |

2 提出書類及び記載内容

- (1) 航空自衛隊援護広報用動画の制作及び配信に関する企画提案書

ア 動画の制作

- (ア) 各動画のコンセプト・狙い・絵コンテ
- (イ) 制作スケジュール

イ 動画の配信

- (ア) 配信の手段・要領
- (イ) 配信スケジュール

ウ 共通

- (ア) 動画制作及び配信の効果
- (イ) 各種事業実施にかかる予算配分
- (ウ) 官側に対する支援態勢とその要領
- (エ) 動画の拡散や創意工夫（任意）

エ 次の認定等を受けている場合，当該認定等を受けたことを証する書類

- (ア) 次世代法に基づく「くるみん」認定，「プラチナくるみん」認定，「トライくるみん」認定
- (イ) 女性活躍推進法に基づく「えるぼし」認定，「プラチナえるぼし」認定

- (ウ) 若年雇用促進法に基づく「ユースエール」認定
- (エ) 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定届
- (オ) 賃金引上げ計画の表明書

(2) 添付資料

- ア 会社概要（貴社の体制，事業の特色等概要が判る資料。パンフレット等可）
- イ 動画制作及び広告配信業務の主な受注実績（任意様式）
- ウ 経費見積書（内訳含む，各事業別上限及び総額（税込））

3 企画提案書の記載要領

- (1) 企画提案書表紙には，表題及び会社名を表示
- (2) 様式は，A列4番，横型，左綴じとし，記述は横書き，文字フォントサイズ等は任意

4 企画提案に関する質問

企画提案に関する質問は，電子メールにて受付する。

(1) 宛先

航空幕僚監部人事教育部募集・援護課担当：今井，吉原
（T e l : 0 3 - 3 2 6 8 - 3 1 1 1 （内 6 1 3 0 2））
（アドレス：今井 aspt4403@ext. aso. mod. go. jp
吉原 aspt4404@ext. aso. mod. go. jp

(2) 受付期間

令和7年6月4日（水）から6月20日（金）17：00まで

(3) 回答

各企業からの質問に応じ各社担当者宛てにメールで回答

5 その他

- (1) 企画提案書作成等に要する経費については，各社負担
- (2) 企画提案書提出後の補足資料等は受け付けない。ただし，審査に必要な場合等は，企画提案書提出後に当方から別途必要な資料の提出を請求する場合あり。
- (3) 本説明会で配布した資料の取扱い
 - ア 複製禁止，関係者以外への開示厳禁
 - イ 本資料は要返納とし，企画提案書を提出する際に併せて返納するものとする。
 - ウ 企画提案書を提出しない場合は，不参加表明後速やかに破棄するものとする。

援護広報用動画の制作及び配信事業概要

■ 目的

早期退職する航空自衛官の人材雇用に係る効果的な援護広報用動画を制作及び配信し、訴求対象者に航空自衛官の雇用の有用性を理解させることで、優良企業の更なる雇用拡大を図る。

■ 基本コンセプト

官側に提出した企画提案書をもとに、階級区分毎の動画を制作してWebサイト上で配信するとともに、航空自衛隊ホームページに誘導させることで本事業の相乗効果を高める。

■ 訴求対象者

全国規模の優良企業等の採用決定権を有する者及び人事担当者

【事業のイメージ】

Webサイト上で動画を発信



航空自衛隊ホームページに誘導

